

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書		2023年 6月 15日
都道府県知事 三日月 大造 殿		
提出者		
住 所 滋賀県草津市野路町669番地1		
氏 名 パナソニックホームズ滋賀株式会社 代表取締役 阪東 央康		
電話番号 077-565-8746		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	パナソニックホームズ滋賀株式会社	
事業場の所在地	滋賀県草津市野路町669番地1	
計画期間	2023年 4月 1日～ 2024年 3月 31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	一般土木建築工事業	
②事業の規模	工事完成高 4438百万円	
③従業員数	全従業員数 100人	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃プラスチック、ガラスくず・コンクリート陶磁器くず、がれき類・・・ 中間処理業者へ委託破碎選別後再資源化 残渣物は埋立 紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、石膏ボード、コンクリート破片、ア スファルト破片・・・中間処理業者へ委託 破碎選別再資源化 石綿含有産業廃棄物・・・中間処理業者へ委託後最終処分場にて埋立処分	

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
別紙通り			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
別紙通り			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
別紙通り	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
別紙通り	

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の種類 現状と計画	廃プラスチック		紙くず		木くず		繊維くず		金属くず		ガラス、コンクリート、陶		石膏ボード		がれき類		コンクリート破片		アスファルト・コンクリート		ガラスくず、コンクリート		廃プラスチック類(石綿)		がれき類(工作物の新				
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																													
排出量	149.1 t	140.0 t	20.5 t	15.0 t	255.9 t	200.0 t	1.3 t	1.0 t	35.1 t	20.0 t	52.8 t	50.0 t	7.4 t	5.0 t	185.0 t	180.0 t	372.0 t	300.0 t	4.0 t	5.0 t	27.7 t	30.0 t	0.1 t	1.0 t	8.8 t	10.0 t			
これまでに実施した取組	現場ごと出来る限り分別し再資源化率を上げる。																												
今後実施する予定の取組	現状維持に努める																												
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																													
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量																													
これまでに実施した取組																													
今後実施する予定の取組																													
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																													
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量																													
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量																													
これまでに実施した取組																													
今後実施する予定の取組																													
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																													
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量																													
これまでに実施した取組																													
今後実施する予定の取組																													
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																													
全処理委託量	149.1 t	140.0 t	20.5 t	15.0 t	255.9 t	200.0 t	1.3 t	1.0 t	35.1 t	20.0 t	52.8 t	50.0 t	7.4 t	5.0 t	185.0 t	180.0 t	372.0 t	300.0 t	4.0 t	5.0 t	27.7 t	30.0 t	0.1 t	1.0 t	8.8 t	10.0 t			
優良認定処理業者への処理委託量	2.1 t	2.1 t			3.1 t	50.0 t			1.2 t	3.0 t	36.1 t	40.0 t	0.3 t	1.0 t	5.0 t	7.0 t	352.0 t	260.0 t			21.4 t	25.0 t			7.8 t	8.0 t			
再生利用者への処理委託量	12.7 t	13.0 t	20.5 t	15.0 t	252.8 t	150.0 t	1.3 t	1.0 t	33.9 t	17.0 t	8.0 t	15.0 t	3.6 t	4.0 t	10.5 t	100.0 t	20.0 t	40.0 t	4.0 t	5.0 t									
認定熱回収業者への処理委託量																													
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																													
これまでに実施した取組	優良認定・再生推奨の業者を選定により可能な限り再資源化する。																												
今後実施する予定の取組	現状維持																												

廃棄物処理管理組織票

連絡先

担当者：パナソニックホームズ滋賀（株）
工事部草津営業所
電話番号：077-565-8746

